

(様式6)

7 健第1034号

令和7年4月25日

内閣総理大臣 殿

福島県知事 内堀 雅雄

定住等緊急支援（福島健康不安対策事業）事業計画の進捗状況の報告について

定住等緊急支援（福島健康不安対策事業）事業計画（令和6年度）について、
福島再生加速化交付金（福島定住等緊急支援（福島健康不安対策事業））実施要
綱第11の2の規定に基づき、別添のとおり進捗状況を報告します。

(様式 6 別添)

定住等緊急支援（福島健康不安対策事業）事業計画 令和 6 年度進捗状況報告

令和 7 年 4 月時点

N0.	事業名	福島健康不安対策事業		事業番号	A-1-1
交付団体		福島県	事業実施主体	福島県、公立大学法人福島県立医科大学	
事業着手日		平成 29 年 7 月 15 日	事業完了予定日	令和 8 年 3 月 3 1 日	
総交付対象事業費 (令和 6 年度)		379, 418 (千円)	全体事業費 (令和 6 年度)	379, 418 (千円)	
総交付対象事業費 (累計)		2, 690, 015 (千円)	全体事業費 (累計)	2, 690, 015 (千円)	
事業概要					
本事業は、東日本大震災及び原子力災害に起因した放射線による住民の根強い健康不安を解消するため、難治性がん治療薬の研究・開発を支援するものである。 具体的には、原子力災害に対する本県医療復興の拠点である、公立大学法人福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター内に設置された先端臨床研究センターで行われる、最先端の医療用中型サイクロトロンを活用した放射性薬剤（がん治療薬 211At（アスタチン）等）の研究・開発を支援するものである。					
令和 6 年度進捗状況					
(1) 211At-MABG（褐色細胞腫治療薬）について 令和 4 年 6 月から開始した医師主導治験（フェーズⅠ）について、着実に治験を進めた。 (2) 68Ga-PSMA-11（前立腺がん診断薬）について 令和 5 年 7 月から医師主導治験（フェーズⅠ/Ⅱa）を開始し、着実に治験を進めた。 (3) 211At- PSMA（前立腺がん治療薬）について 非臨床試験を完了させ、着実に研究・開発を推進した。					